

2013年度離島対策等支援事業に係る指定再資源化機関の出えん要望額について

指定再資源化機関は、離島対策支援事業として、85市町村から総額110百万円の事業計画の提出を受け、また、不法投棄等対策支援事業として、2市町から総額0.2百万円の事業活用予定の報告を受けている。

これに、調査費0.5百万円、理解普及活動費0.5百万円、その他の事業費31百万円を加えた143百万円が事業費計となり、管理費等20百万円、及び予備費8百万円(事業費と管理費の5%)を加えた171百万円が事業総額となる。

事業総額171百万円から前年度繰越金見通し額27百万円を差し引き、2014年5月末までの運営費用8百万円を加えた、152百万円の特定期再資源化預託金等の出えんを要望する。

【参考:2012年度/2013年度の収支概要】

(単位:千円)

		2012年度		2013年度
		予 算	実 績	予算(案)
収 入	特定再資源化預託金等からの出えん額	108,000	108,000	152,000
	受取利息	10	21	20
	計	108,010	108,021	152,020
支 出	離島対策支援事業 出えん額	115,340	100,345	110,476
	不法投棄等対策支援事業 出えん額	0	0	166
	調査費	1,000	393	500
	理解普及活動費	1,000	1,000	500
	その他の事業費	37,699	31,838	31,040
	事業費計	155,039	133,576	142,682
	管理費等	23,514	21,927	20,336
	予備費	3,160	0	7,821
	計	181,713	155,503	170,839
当期収支差額		-73,703	-47,482	-18,819
前期繰越収支差額		73,703	74,301	26,819
次期繰越収支差額		0	26,819	8,000